

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	老人福祉施設等補助			事業番号	011-076
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連 寄与するKPI	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
			有	取組の方向性	⑥高齢者の社会参加と生きがい創出の支援		
			有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連 寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
			有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		有・無	指標名	—	—	—	—
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和3年（2021）～5（2023）年度）					
3	事業開始年度	昭和 27 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	老人福祉法、堺市老人集会所整備費補助金交付要綱、堺市老人集会所運営補助金交付要綱、堺市軽費老人ホーム事務費補助金交付要綱、堺市総合福祉会館管理運営補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 （実施主体となる団体等）	本庁、各区					
6	事業の対象 （対象とする人や物、対象数）	原則として、60歳以上の堺市民（約275,000人） ただし、堺市総合福祉会館は全市民が利用可能				対象数	単位
						約275,000	人
7	事業の目的 （事業実施によりめざす状態）	老人福祉施設等に対して補助を行うことにより、高齢者を中心に市民にとって身近な地域活動の拠点となる施設を提供することや利用料の負担軽減を図ることで、高齢者福祉の増進や地域福祉の向上に寄与することを目的とする。					
8	事業内容 （目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	①老人集会所整備運営補助 各小学校区に老人集会所または老人集会所のいずれか1か所を基準として整備している。老人集会所の整備・維持管理は、校区自治会や校区老人クラブで行い、市は新築・大規模改修や運営にかかる費用を補助している。 ②軽費老人ホーム等事務費補助 軽費老人ホーム・ケアハウスの運営法人は、法令で定められた範囲内で入所者の所得に応じた低廉な利用料金を徴収しており、運営に必要な経費の一部について、堺市から補助を行うもの。 ③堺市総合福祉会館管理運営補助 堺市総合福祉会館の管理運営に係る経費の一部を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	校区自治連合会、校区老人クラブ連合会、社会福祉法人					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	老人集会所設置						

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	老人福祉施設等補助	事業番号	011-076
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	547,894	550,880	491,045	435,929	497,204
13 財源内訳					
国支出金		0	0	0	0
府支出金		0	0	0	0
市債		0	0	0	0
その他（地域福祉推進基金等）	6,000	34,480	142,717	106,000	9,000
受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0	0	0
一般財源	541,894	516,400	348,328	329,929	488,204
14 人件費 (b)	1,640	1,640	1,620	1,620	1,620
15 年間経費(c)=(a)+(b)	549,534	552,520	492,665	437,549	498,824

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
			R5	R6					R5	R6		
16	堺市総合福祉会館管理運営補助金	決算	111,449	11,449					決算			
		予算	148,476	148,476					予算			
	老人集会室整備補助金	決算	6,000	0					決算			
		予算	9,000	0					予算			
	軽費老人ホーム等事務費補助金	決算	315,152	315,152					決算			
		予算	336,400	336,400					予算			
		決算							決算			
		予算							予算			
	【参考】 (区予算) 老人集会室運営補助金	決算	3,328	3,328					決算			
		予算	3,328	3,328					予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区 分	単位	令和4年度	令和5年度
① 老人集会室設置数	箇所	53	53
② 上記①にかかる年間経費	千円	3,264	3,328
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	61,585	62,793
備考（算出についての説明等）		年間経費＝老人集会室運営補助金（区予算）	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

- ①老人集会室整備・運営補助
老人集会室は、各小学校区に1か所を基準に整備を進めており、公共施設等特別整備基金を100%特定財源としている。また、運営補助として、年額64千円を補助し、地域の負担軽減を図っている。これら補助については、費用対効果の観点からも妥当である。
- ②軽費老人ホーム等事務費補助
軽費老人ホームを運営する社会福祉法人に対して補助金を交付することにより、低廉な利用者負担料金を維持することができ、ほぼ全室入居となっている。当該補助は平成16年度に国庫補助が一般財源化され、国基準に準じた内容となっている。
- ③